

室蘭人

野鳥が集う自然を後世に残したい

日本野鳥の会室蘭支部 事務局長

堀本 富宏 さん



室蘭周辺は、絶滅危惧種に指定されているハヤブサが生息し、エトモ半島や伊達の長流川の河口などは、渡り鳥の中継地点になる全道的に見ても野鳥を観察する上で恵まれた環境がある。「この地域は、鳥を引き付ける豊かな自然がある。その宝を後世に残していきたいですね」と、堀本さんは、室蘭周辺の自然のすばらしさと、会の活動の一つである自然保護の大切さを訴える。

堀本さんが野鳥に興味を持ったのは、引越した現在の家の庭を訪れるとさまざまな種類の鳥を見てから。もともと自然が好きだった堀本さん、図鑑でその鳥たちを調べ「家の周辺にはほかにどんな鳥がいるんだろう」と興味を持ち、さらに広範囲に調べたいという思いでメジロ、ホオジロ、ホ

トトギスなど、童謡や俳句の世界の鳥が、こんなに身近にいることに感動したという。

同支部ではそんな豊かな自然が身近にあることを実感できる「探鳥会」を定期的に開催している。10月は16日(金)6時にマスイチ浜展望台と、18日(日)8時30分に測量山唐松平にそれぞれ集合し実施。この時期はフシヤタカ、小鳥の群れなどの渡り鳥を見ることが出来ます。会員でなくても無料で参加できるので、散策する気分ですら自然や野鳥を身近に感じてほしいですね」と堀本さんは呼び掛ける。当日は双眼鏡の使い方や鳥の見つけ方、特徴、生態、鳴き声なども詳しく説明してくれる。

同支部では野鳥や自然の観察を通して自然保護に目を向けるという会の趣旨に賛同する会員も募集している。会の詳細や探鳥会などの日程は、ホームページ(http://www3.plala.or.jp/wbsj-muroran/)または堀本さん(☎0562-55050)に確認を。



身近な散策路でも野鳥を観察できる

市民活動センターのお知らせ

市民活動センター 10月の催し

展示ギャラリー (無料)

- NPO法人ビオトープ・イタンキ・イン室蘭 パネル展
10月6日(火)~24日(土)
(最終日は15時まで)
- サロンますいち絵手紙展
10月27日(火)~11月7日(土)

定期講座 (無料)

- リンパを知る会
日時 10月20日(火) 12時~13時
講師 NPO法人リンパ代替療法普及協会
定員 先着8人
申込方法 電話で
- パソコン無料相談会
10月27日(火) 13時~15時
※申し込み不要。



10/3・4

室蘭地域の市民活動団体が一堂に集結

市民活動ミュージアム

3日(土) 10時~18時30分
4日(日) 10時~16時



会場 丸井今井室蘭店7階

ダンボールコンポスト作りや護身・介護講座など、市民活動団体の活動を体験できるほか、活動内容をパネルで展示します。

また、市民活動や町内会などの活動を紹介するチラシ・ポスターの作成講座を3日(土)12時45分から1時間程度、無料で開催します。当日直接お越しください。



《申込先・詳細》市民活動センター ☎0562-7070

開館時間 月~金曜日 10時~21時 土曜日 10時~17時 (日曜日と祝日は休館)

さかなの港町 同窓会

10/4日

会場 追直漁港 (舟見町)

- ふれあい市場 9時
新鮮な海産物や農産物を直売
- サケのぼう引き 9時30分
- サケの1000人鍋、魚介類の炭火焼 10時~13時
- 道立栽培水産試験場一般公開 10時~15時
- サケのつかみどり 12時

※サケのぼう引きとつかみどりは、9時からステージ正面で配布する整理券が必要です。

《詳細》同実行委員会(室蘭漁業協同組合内) ☎0562-3331

市・道民税第3期、国民健康保険料第5期、後期高齢者医療保険料第5期、介護保険料第5期は、11月2日までに納めましょう。

